

**InsituPro™**

自動In situ/ハイブリダイゼーション・免疫組織化学システム

# ホールマウントとスライドに対応したISHとIHCのオートメーション

InsituProは、自動in situハイブリダイゼーション (ISH) におけるDNAやRNA (mRNA、miRNA) を検出するためのサンプル調整や、タンパク質やその他の抗原を検出するための免疫組織化学 (IHC) の専用システムです。このシステムは、ISHおよびIHCのプロセスの面倒で反復的な洗浄とインキュベーションのステップをすべて自動化します。

InsituProは、スライドとホールマウントサンプルの両方に容易に対応します。わずか数分でサンプルの切り替えが可能です。最大60個のホールマウント/ビブラトームセクションまたはスライドを個々のプローブや抗体と並行して処理することができます。

- ホールマウント、ビブラトーム切片、スライド上の薄片、およびカバースリップの細胞に対応
- 幅広い生物 (マウス、ゼブラフィッシュ、ニワトリ、ツメガエル、ショウジョウバエ、シロイヌナズナなど) に使用可能
- 完全カスタマイズ可能なプログラム
- 16個の緩衝液ポジション (デリケートな抗体の保存のために2個は冷却可能)
- 高価な抗体やプローブの部分的な回収が可能



## バスケット

# ホールマウントの サンプル

ホールマウントの試料とビブラトーム切片は、試料トレイの鍵穴型の空洞にある別々のインキュベーションバスケットで処理されます。試料トレイは6°C~75°Cで加熱と冷却が可能であり、最もデリケートな標本試料に対してもとても穏やかに液体を交換します。

- 内径60×5 mm (メダカ、ショウジョウバエ、ツメガエル、小型ビブラトーム切片)
- 内径60×9 mm (ニワトリ、マウス、中型ビブラトーム切片)
- 内径32×13 mm (大型ビブラトーム、大型試料)

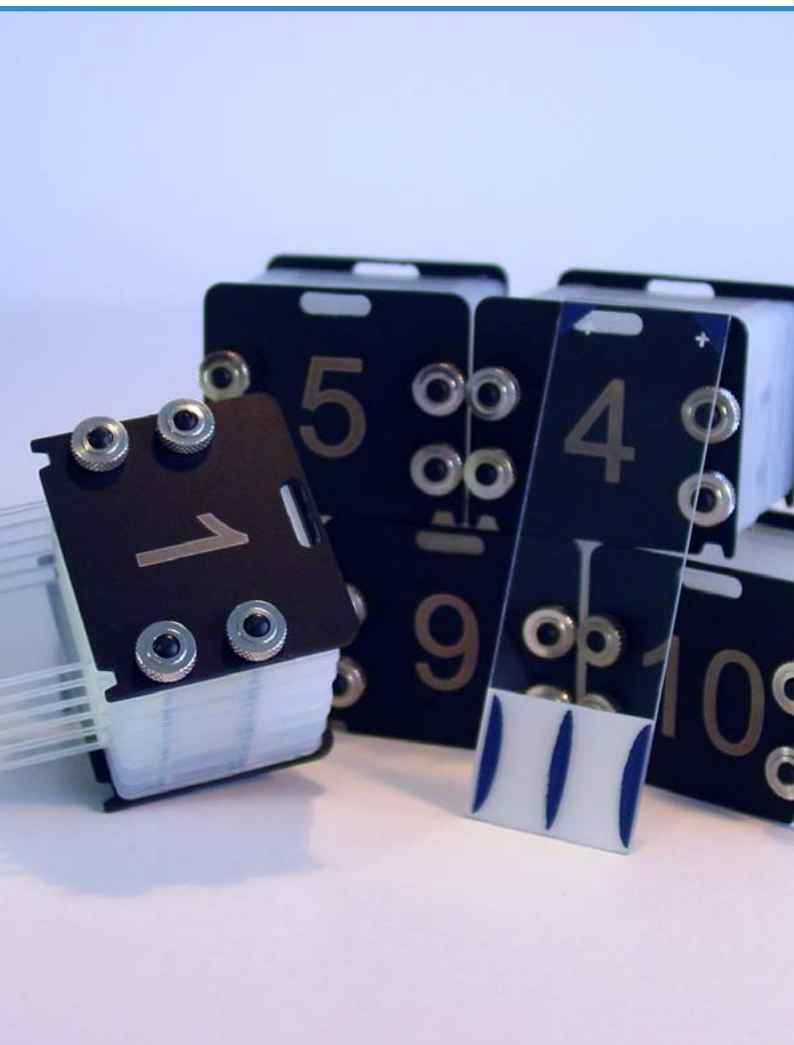


## スライド

# 薄片のサンプル

薄片を乗せたスライドはカウンタースライドに取り付けられ、独立したインキュベーションチャンバーを形成します。6個のチャンバーが一つのスライドブロックにセットされ、10個のブロックが加熱されたインキュベーション槽に垂直に取り付けられます。インキュベーション槽は、最適な結果を得るために温度と高い湿度を制御することができます。重力の流れによって液体は交換され、薄片は毛細管力により常に緩衝液に浸かっています。

- 60 x (75 mm x 25 mm x 1.0 mm)

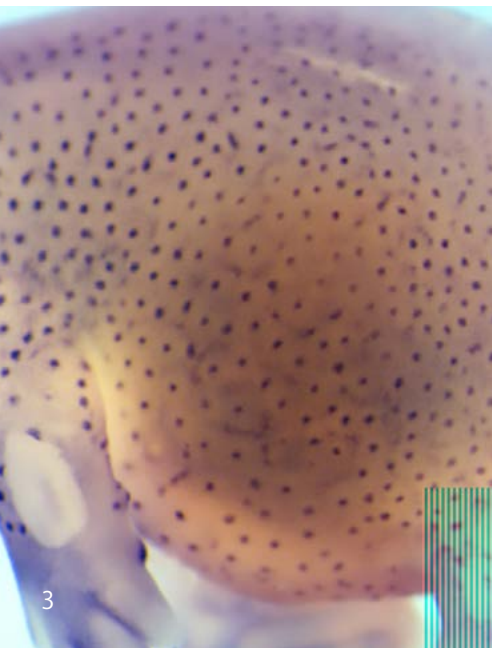
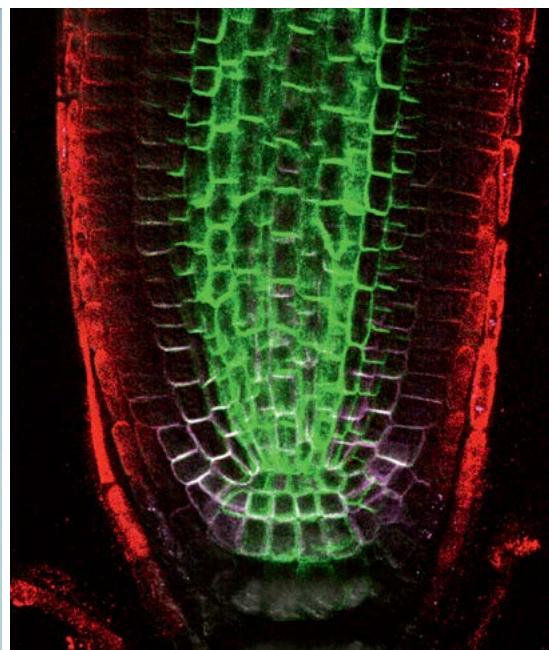
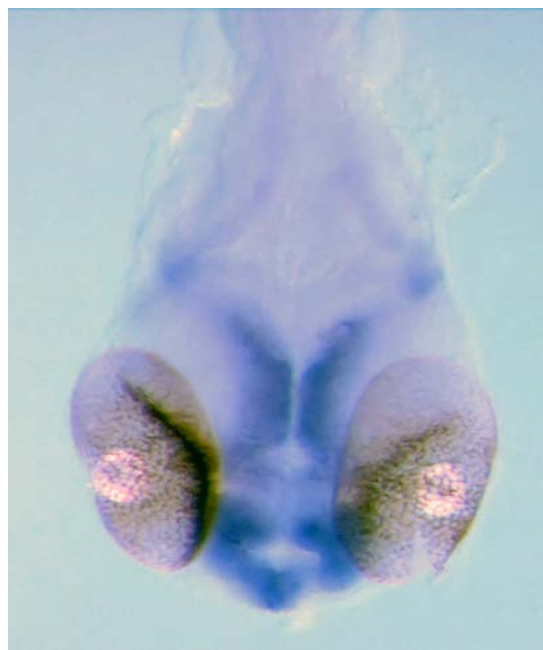


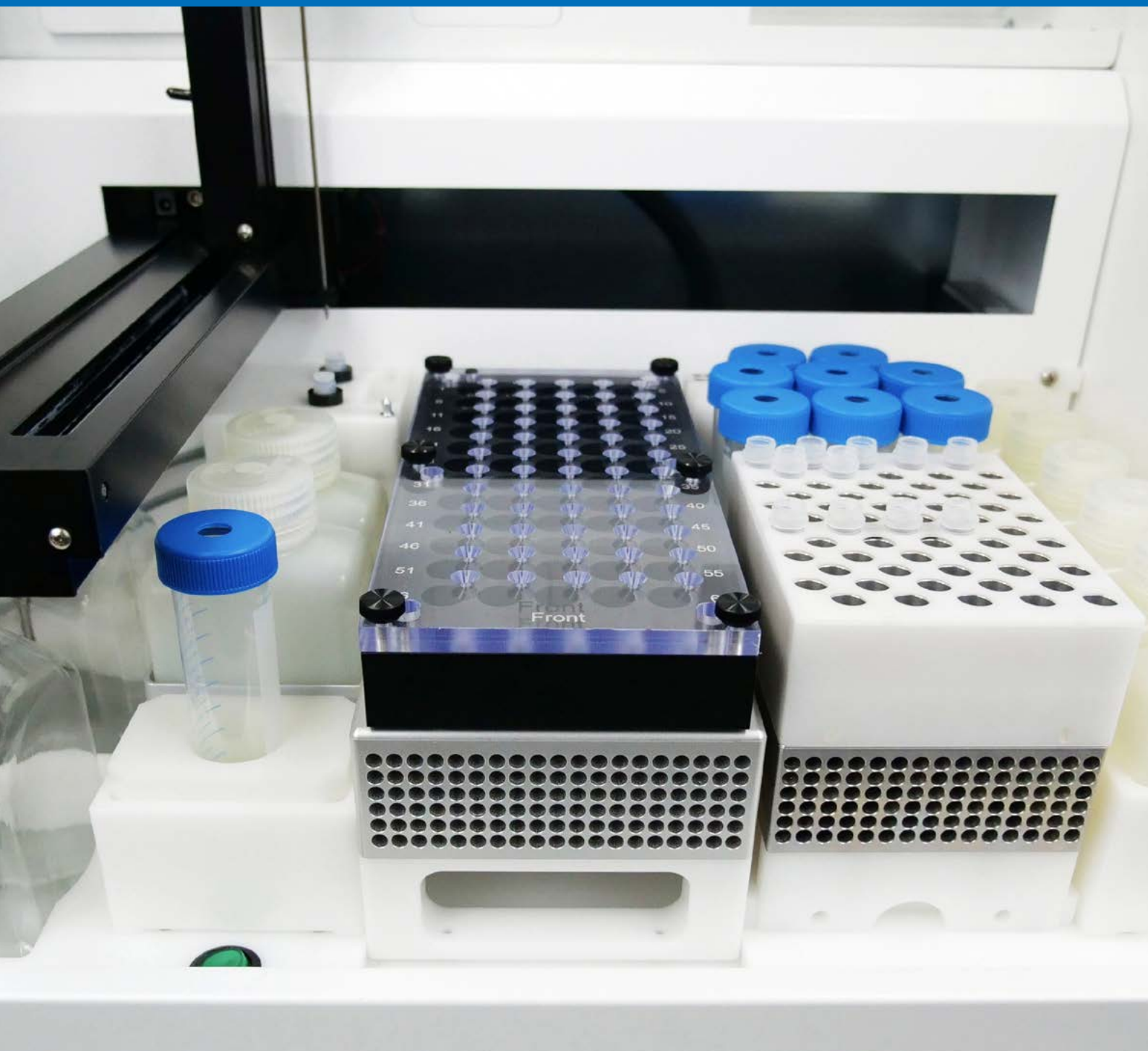
確立されたシステム

## 様々な実験に対応

InsituProは、In situ/ハイブリダイゼーションと免疫組織化学の分野で優れた実績を誇ります。

- 世界中の300以上の研究グループで使用
- 550件以上の論文で引用
- ゼブラフィッシュ、マウス、シロイヌナズナ、ショウジョウバエ、ツメガエル、ニワトリなど様々な種に使用可能

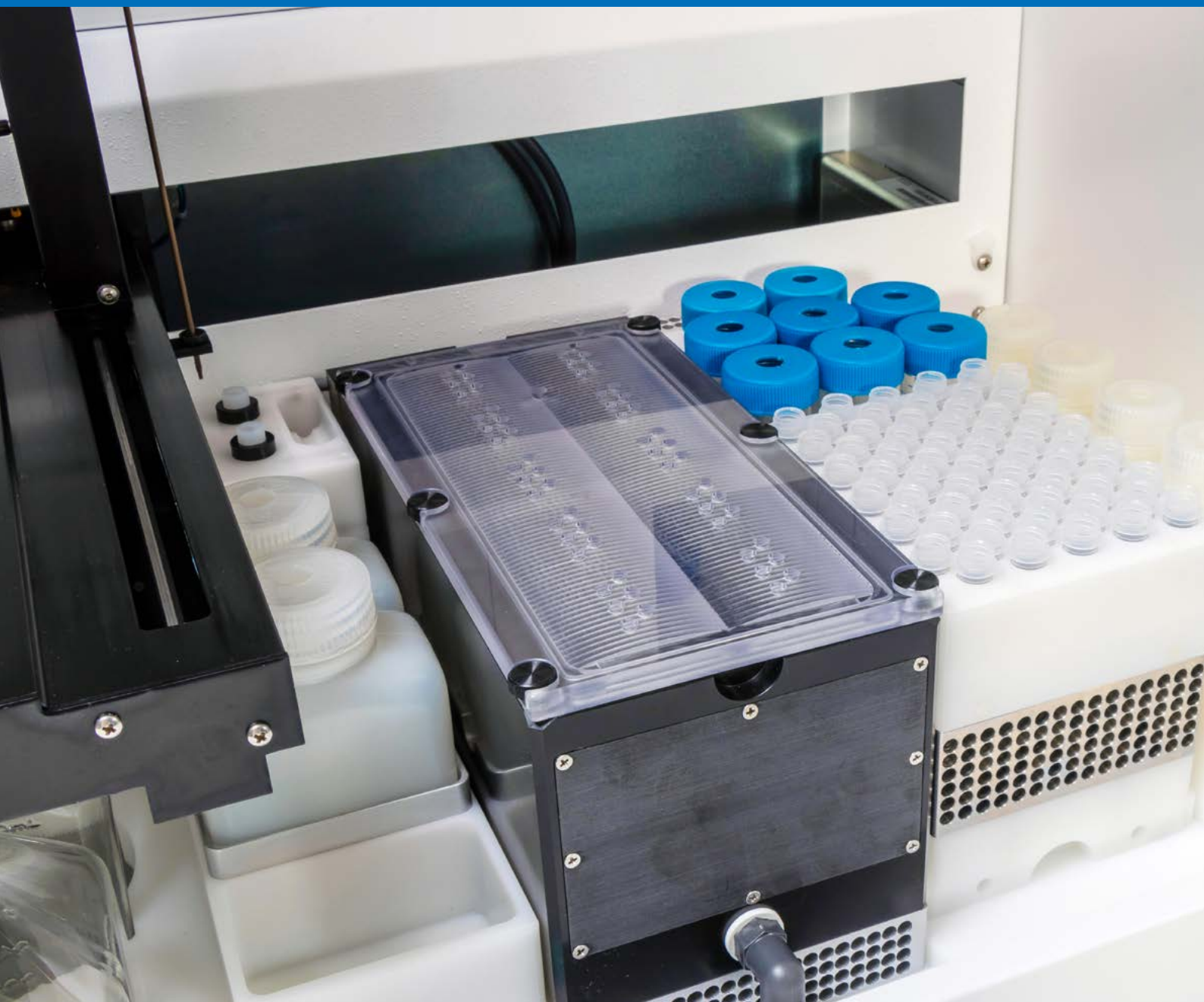




## プロトコル

# 簡単に適応可能

InsituProには、幅広い種に対応したプロトコルが用意されています。各プロトコルは簡単に適応可能で、温度の設定やインキュベーション時間の異なるサンプルの平行処理を含めすべてのパラメータを完全にコントロールすることができます。独自の抗体やプローブの使用も含め、各サンプルの個別の処理も可能です。



オープン・システム

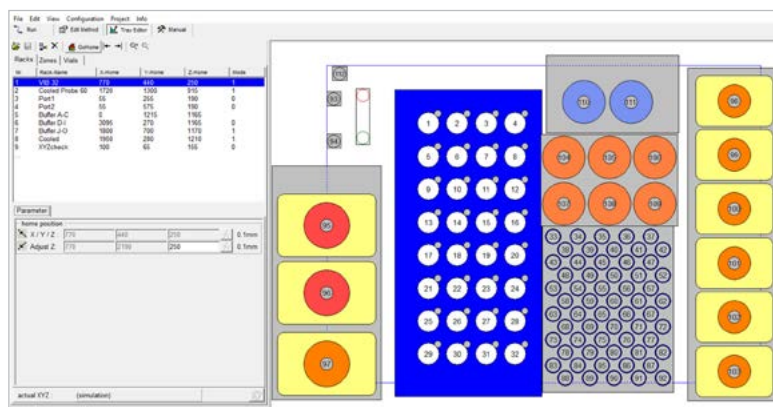
## 低いランニングコスト

InsituProは特別なキットの使用を必要とせず、標準的な研究用緩衝液を使用することができます。また、高価なプローブや抗体を部分的に回収して後のサンプルに再使用することも可能です。これらの特徴により、InsituProの操作は非常にコスト効率の良いものとなっています。

# 直感的に操作できるソフトウェア

InsituProは、標準的なPC上で動作するWindows™ベースのソフトウェアで操作します。

- ・グラフィック・ユーザー・インターフェース
- ・様々な検体のためのユーザーがテスト済みのプロトコル
- ・テンプレートプロトコルをもちいた簡単なメソッドの作成
- ・エキスパートレベルの高度なメソッドの作成
- ・装置の動作をリアルタイムで表示
- ・各実行の詳細な記録を作成



## 仕様

- サンプルサイズ: ホールマウントとビブラトームセクションの場合は最大 12 mm まで
- 標準スライド: 75 × 25 × 1 mm または 76 × 26 × 1 mm
- 温度範囲: バスケットモジュールでは 6 ~ 75°C、スライドモジュールでは 10 ~ 70°C
- 緩衝液のポジション: 19 個と最大 60 個の個別プローブ
- 冷却 / 加熱のポジション: 加熱用 250 ml × 2 個 / 冷却用 50 ml × 2 個
- 緩衝液用バイアルのサイズ: 1000 ml × 2 個、250 ml × 3 個、125 ml × 6 個、50 ml × 8 個、125 ml のボトルは付属のアダプターをつけた 50 mL 遠沈管と入れ替えることができます。
- サンプルあたりの緩衝液量: 100 ~ 1600 μl
- 電源: AC100 ~ 120V、50/60Hz、3A または AC220 ~ 240V、50/60Hz、3A2
- サイズ: 58 × 53 × 69 cm (幅×奥行×高さ) [22.8 × 20.9 × 27.2 インチ]
- 重量: 62 kg
- サンプルラックの構成: 形状やサイズの異なるサンプル用に 4 つの異なる構成を用意しています。各構成は完全なキットとして提供され、消耗品一式が含まれています。バスケットキットは、ホールマウント、ビブラトームセクション、またはカバースリップ上で培養された細胞に使用できます。
- 小型バスケットキット: 60個のインキュベーションバスケット (直径 5 mm、異なるメッシュサイズが利用可能) を収納
- 中型バスケットキット: 60個のインキュベーションバスケット (直径 9 mm、異なるメッシュサイズが利用可能) を収納
- 大型バスケットキット: 32個の培養バスケット (直径 13 mm) を収納可能
- スライドキット: 標準的な顕微鏡スライドを 60 枚



私たちはサイエンスをシンプルにします

[cem.com](http://cem.com)



United States (Headquarters): 800-726-3331 | [info@cem.com](mailto:info@cem.com)  
For distributors and subsidiaries in other regions, visit [cem.com/contact](http://cem.com/contact)

### CEM Japan 株式会社

本 社 〒108-0074 東京都港区高輪2-18-10  
大阪営業所 〒532-0003 大阪府大阪市淀川区宮原1-1-1 新大阪阪急ビル3階  
e-mail : [info@cemjapan.co.jp](mailto:info@cemjapan.co.jp) <http://www.cemjapan.co.jp>

Tel : 03-5793-8542 Fax : 03-5793-8543  
Tel : 06-7668-8393 Fax : 03-5793-8543